



2019年1月11日

SOMPOホールディングス株式会社

人生100年時代の「働き方」に関する意識調査

～現在60代の方は55%弱が70歳以降も働きたい～

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟）は、政府の定年引上げ・再雇用制度導入の動きや2019年4月施行の働き方改革関連法をふまえ、20代～60代の勤労者の方を対象に、人生100年時代の働き方に関する意識調査を実施しました。その調査結果をご案内します。

SOMPOホールディングスグループは、「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスをご提供し、社会に貢献する」ことを目指しています。今後も、安心・安全・健康に資するサービスを開発・提供し、健康に長く働き続けることができる社会の実現に貢献して参ります。

■調査結果のポイント

1. 60代の方は、70歳以降も働きたいと考えている方が、55%弱に達した。（質問1、2）
2. 65歳以降も約30%が週5日程度の勤務を希望、週3日程度の勤務を合わせると60%弱となった。（質問3）
3. 将来の自分の生活に関するお金について、「考えたことがない」という方が30%、「試算のやり方がわからない」「わからない」を加えると72%に達した。（質問4）
4. 65歳以降の勤務では、30%弱の方が月収10万円程度を希望、20万円超を希望する声も25%程度となった。（質問5）
5. 長く働き続けるために取り組んでいることがある方は約5割で、専門知識習得や健康増進に月約15,000円投資している。（質問7、8）
6. 長く働き続けること最大の不安は「自身の健康」。（質問9、10）

<アンケート調査概要>

調査期間 : 2018年12月25日（火）～12月27日（木）
調査方法 : インターネット（PC、携帯電話モバイルサイト）
調査対象地域 : 全国
調査対象者 : 20代～60代の勤労者（会社員・団体職員）の男女
回答者数 : 1,101名（男性：550名、女性：551名）

【人生１００年時代の「働き方」に関する意識調査】

質問１．あなたが社会人になったとき、将来何歳まで働こうと考えていましたか。

質問２．あなたは、現在、将来何歳まで働きたいと考えていますか。

- 社会人になったときは、全年代で６０歳まで働こうと考えていた方が最も多く、５５％前後を占めていた。
- 現在では、２０代・３０代は６０歳まで働こうという比率が３０％前後と最も高く、４０代・５０代では６５歳、６０代では７０歳と年齢が伸びてきている。
- ６０代では、７０歳以降も働きたいと考えている方が、５５％弱に達した。

質問１．

年代		59歳以下	60-64歳	65-69歳	70歳以上	その他	わからない・不明	合計	回答平均(歳)
20代	件数	25	37	14	1	3	33	113	55
	割合	22.1%	32.7%	12.4%	0.9%	2.7%	29.2%	100%	
30代	件数	30	98	31	18	3	76	256	59
	割合	11.7%	38.3%	12.1%	7.0%	1.2%	29.7%	100%	
40代	件数	32	137	40	21	5	79	314	59
	割合	10.2%	43.6%	12.7%	6.7%	1.6%	25.2%	100%	
50代	件数	30	154	36	21	5	54	300	60
	割合	10.0%	51.3%	12.0%	7.0%	1.7%	18.0%	100%	
60代	件数	11	61	12	15	0	19	118	62
	割合	9.3%	51.7%	10.2%	12.7%	0.0%	16.1%	100%	
総計	件数	129	489	133	76	16	262	1101	59
	割合	11.7%	44.4%	12.1%	6.9%	1.5%	23.8%	100%	

※年代別の回答が最大の割合の年齢層を色づけしています

質問２．

年代		59歳以下	60-64歳	65-69歳	70歳以上	その他	わからない・不明	合計	回答平均(歳)
20代	件数	22	31	25	6	1	28	113	58
	割合	19.5%	27.4%	22.1%	5.3%	0.9%	24.8%	100%	
30代	件数	31	54	49	48	3	71	256	63
	割合	12.1%	21.1%	19.1%	18.8%	1.2%	27.7%	100%	
40代	件数	38	63	75	66	7	65	314	64
	割合	12.1%	20.1%	23.9%	21.0%	2.2%	20.7%	100%	
50代	件数	10	64	105	76	6	39	300	66
	割合	3.3%	21.3%	35.0%	25.3%	2.0%	13.0%	100%	
60代	件数	0	10	33	63	0	12	118	69
	割合	0.0%	8.5%	28.0%	53.4%	0.0%	10.2%	100%	
総計	件数	101	222	287	259	17	215	1101	64
	割合	9.2%	20.2%	26.1%	23.5%	1.5%	19.5%	100%	

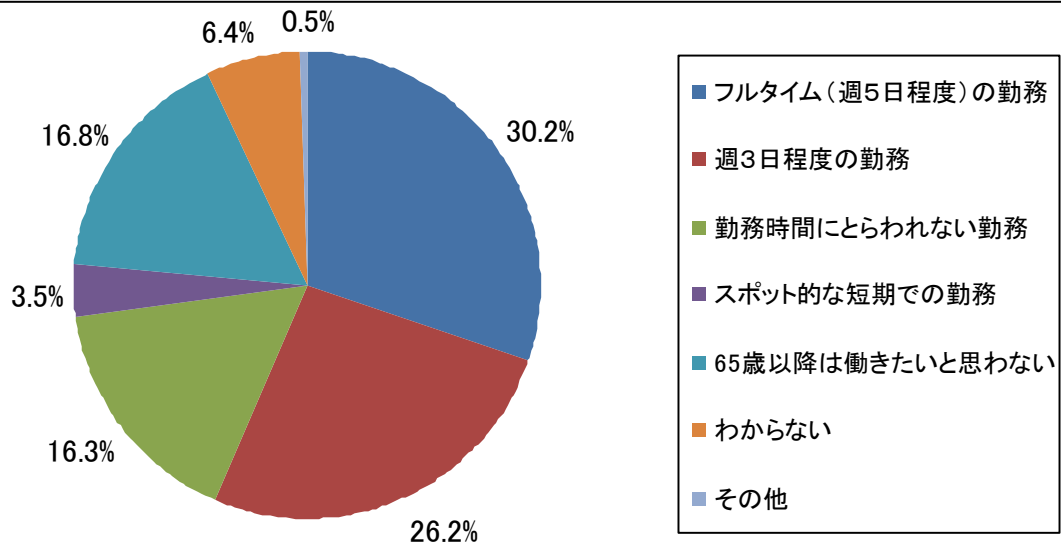
※年代別の回答が最大の割合の年齢層を色づけしています

質問3. 65歳以降の働き方として、どのような勤務形態を希望しますか。

■ 65歳以上でも、約30%の方が週5日程度の勤務を希望。

週5日程度の勤務に週3日程度の勤務とあわせると、60%弱となり、定期的な勤務を希望する方が多いことがわかった。

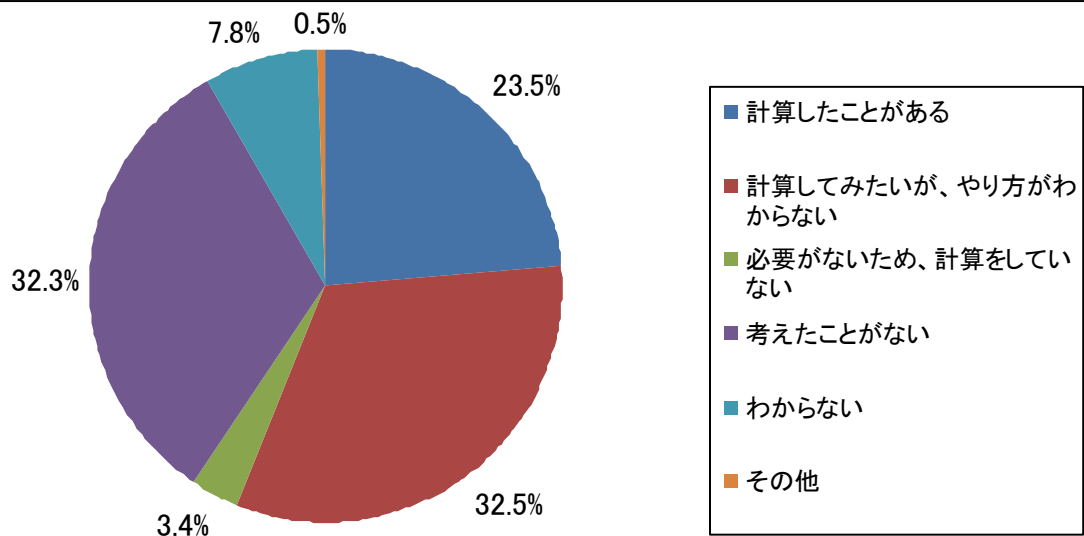
■ 65歳以上まで働きたくないと考えている方は17%程度であった。



質問4. あなたは、将来の自分の生活において、どの程度お金が必要か計算したことがありますか。

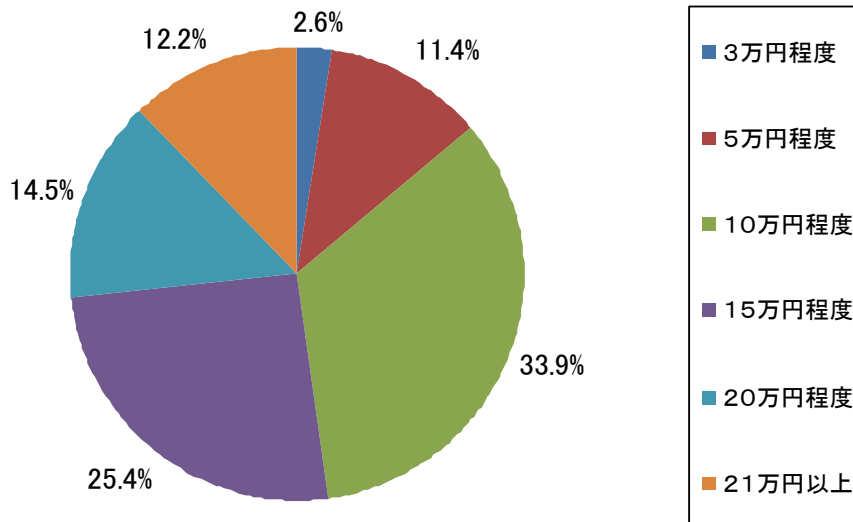
■ 将来の自分の生活に関するお金について、「考えたことがない」という方が30%に達した。

■ 「考えたことがない」に「計算のやり方がわからない」「わからない」を加えると72%に達し、「計算したことがある」の23%を大幅に上回った。



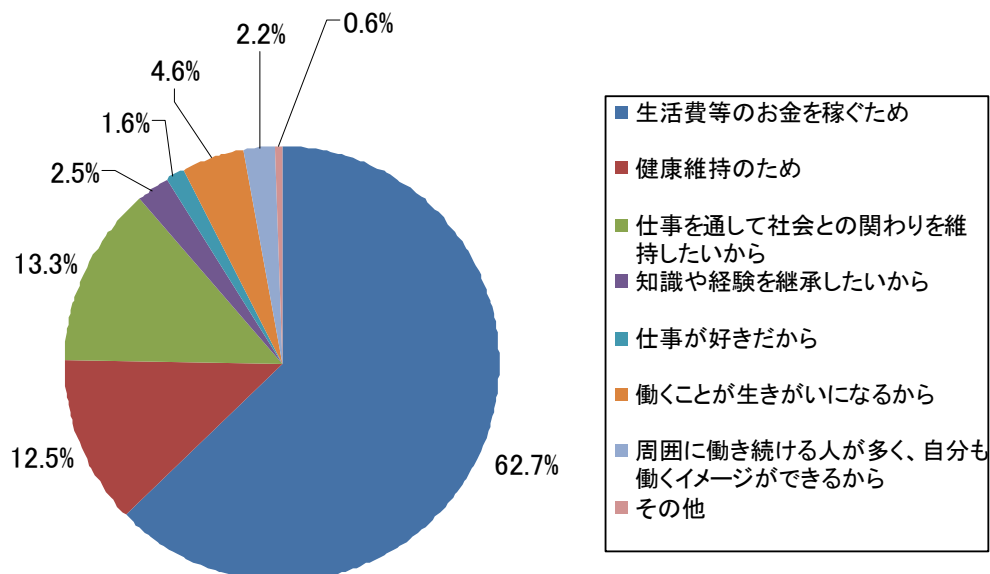
質問5. 仮に65歳以降も働く場合、現実的にどの程度の月収をイメージしていますか。

■65歳以降の勤務では、10万円程度の収入を望む声が35%弱と最も多く、20万円以上の収入を望む声も合計で25%程度となった。



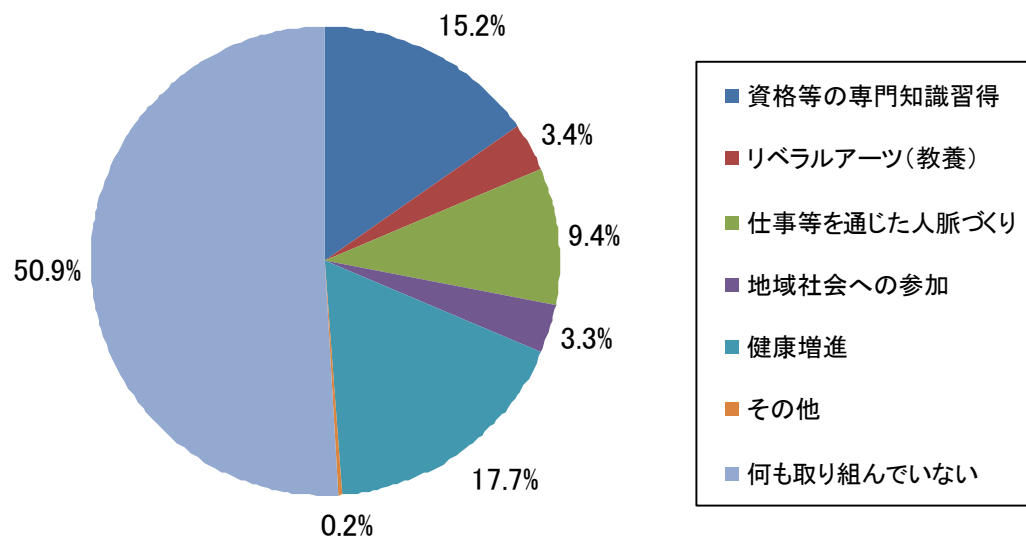
質問6. 仮に65歳以降も働き続ける場合、あなたが働き続ける目的として、最もあてはまるものを教えてください。

■最大の目的は「生活費等のお金を稼ぐため」が62%。
■「健康維持のため」「仕事を通して社会との関わりを維持したい」「働くことが生きがいになる」という回答も30%に達し、「生活費等のお金を稼ぐ」以外での目的も一定数あることがわかった。



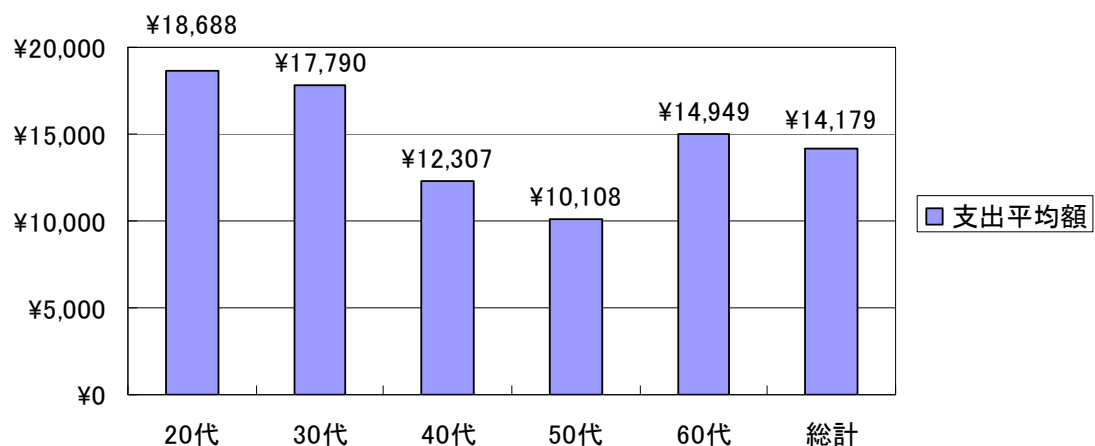
質問7. あなたには、長く働き続けるために取り組んでいることがありますか。

- 長く働き続けたいとは考えていても、長く働き続けるための取組みは「何も取り組んでいない」が50%と半数を占めた。
- 一方、「健康増進」17%、「資格等の専門知識習得」15%と将来に向けた取組みをしている方も一定数を占めた。
- 20代・30代では「資格等の専門知識習得」という回答が最も多く、20代で25%、30代で18%となった。40代以降は「健康増進」が最も多かった。



質問8. 長く働き続けるために取り組んでいることに、毎月どの程度のお金をかけていますか。
(質問7. で、取組みをしていると回答した方にお聞きしました。)

- 長く働き続けるための取組みにお金をかけている方は51%と半数に達した。
- お金をかけている方の毎月の支出平均額は14,179円となり、全年代で1万円以上かけていることがわかった。



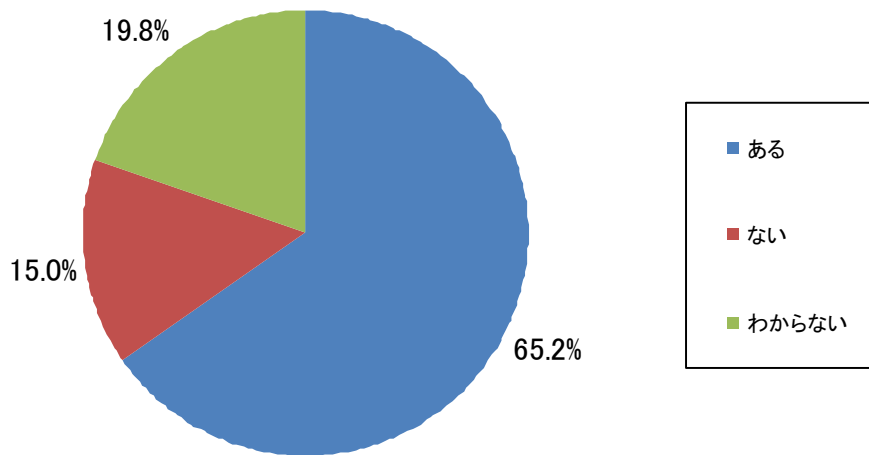
質問 9. あなたは長く働き続けるうえで、何か不安がありますか。

質問 10. あなたが長く働き続ける場合、どのようなことが不安ですか。

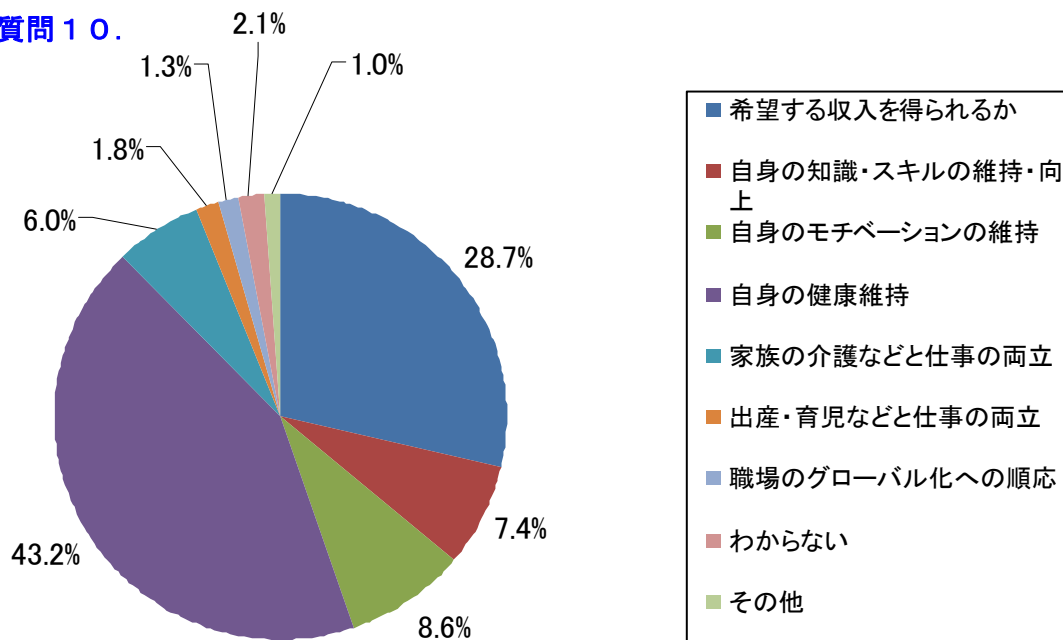
(質問 9. で、働き続けるうえで不安があると回答した方にお聞きしました。)

- 「不安がある」と回答された方は、全年代で60%を超え、全体では65%に達した。
- 最大の不安は「自身の健康」で43%を占めた。
- 30代までは「希望する収入を得られるか」が最も多く、40代以降「自身の健康維持」に対する不安が増加、40代で40%、50代で50%、60代で60%となった。

質問 9.



質問 10.



以上